

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第52回)

実施日時:2015年11月25日(水) 10:30~14:40

参加者:

金子先生、廣岡先生、中田先生、鈴木HT、クラブ員(10)=14名

活動場所:園芸療法ガーデン

スケジュール:

10:30~ 花壇維持管理、草取りなど

12:00~ 昼食をとりながら懇親<以後、東作業室>

13:00~ ミニ講座:講師鈴木沙紀さん(兵庫県園芸療法士)

『マツボックリツリーを作ろう!』~楽しいクラフト体験とクラフトパーツ作りを通して、季節を感じ、園芸療法について理解を深めてみませんか~



明るい東の空と対照に西の空はどんよりと暗い雲に覆われ、午後には雨の予報。気温も下がり、メンバーは重ね着などで寒さ対策も万全です。

園芸療法課程生の実習園の花壇の新しいデザイン設計によるALPHA祭前の植え付けで、今は、パンジーやストックなどが、アルストロメリアの開花が続き、ローゼルの赤い萼が印象的な晩秋の園芸療法ガーデンに彩りを添えています。

今日の作業は、実習園の花壇内に生えている小さな雑草やこぼれ種の実生取りの細かい手作業とガーデン内のあちこちにたまった落ち葉の掃き取り、そして赤いブラシ状の花で楽しませてくれたブラシノキ、今は昆虫の卵のような果実が枝にびっしりついていますが、垂れ下がった枝の高枝切りによる切戻しなどの剪定作業です。

動くほどに、体が温まり、却って汗ばむほどになり、効率よく作業を早めに終わることができました。

その後、金子先生の案内で、園芸療法ガーデン下のエノコログサなどの雑草地にあるカヤネズミの巣を観察し、葉を編み上げる技の見事さに感嘆の声が上がり、その足で、カナダ庭園付近でリース用のクズの蔓を採取、東作業室下のラクウショウの赤褐色の落葉の絨毯の美しさにも接したミニ観察会が今日の特別メニューでした。

Kさんのカブの葉入りの温かい味噌汁と、手作りチョコや自家製キウイなど持ち寄りのデザートをたっぷり味わった昼食後、午後は、9月に続き、園芸療法プログラムの体験と材料づくりのミニ講座です。

鈴木さんを講師に彩色のマツボックリに千日紅の花やビーズなどを各自工夫しながら飾り付け、ツリー作りに取り組み、その後、絵具などでマツボックリに彩色、材料づくりの一端を担うことができました。

ミニ講座が終わるころ雨になりましたが、今日も楽しい多彩なメニューの一日でした。皆さん、本当にお疲れさまでした。

<世話人; 植田(11/27記)・小柳>